

# 第三回 衛星 情報共有のための会議 報告書

狩谷祐輔

## 1. 目的

### 【本プロジェクトの目的】

UNISEC 衛星団体に技術情報を共有できるようにすることで

- 各団体での開発活動の促進
- 将来的に UNISEC として、加盟団体が協力し一つのことを行う基盤作り

を行う

### 【本会議の目的】

- (1)これまでの活動の確認
- (2)翌日に控えた発表会の最終確認
- (3)現段階の構想
- (4)取り組みの価値を高める方法

## 2. 日程・場所

日時	2011年12月9日(土)
場所	九州工業大学 仙水荘
参加大学	電通大、首都大、帝京大、東大、府立大、東工大、道工大、筑波大、創価大、東海大

## 3. 議題

### 3.1. 各チーム作業報告

Web、発表会、報告、参加者管理の4つのチームから報告がされた。

Web に関しては Pukiwiki でデータベースを構築中であり、団体→テーマ→発表会日程の順に階層構造になっている。また、発表資料を Wiki に添付し、キーワードにより各ページを検索できるようにする。当日の議事録、会場の様子のページも作成予定である。今後利用するにあたってデータはあくまで参考であることを徹底する必要がある。それから、掲示板機能について改良を検討している。

発表会担当は翌日に控えた発表会の最終確認を行なった。発表団体には Skype にて本取り組みについて説明し、発表していただくようお願いした。(東工大、府立大、九工大、

産業技術高専) 全ての団体の資料に目は通してあるものの、査読について評価が難しいという意見が出た。また、当日発表会が始まる前に顔合わせをしておきたいとのことだった。

- ・準備するもの：アンケート、誓約書、発表用パソコン、議事録パソコン
- ・担当：司会、ビデオ、マイク、議事録
- ・場所：C-2A

各団体の発表、質問が終わったあとに全体を通したディスカッションをしたいという意見も出た。

報告担当は翌々日に控えた WG 報告会に向けてのリハーサルを行い、発表会当日の写真などを貼り付けるのみとした。今回は試験版であり、3月は来年度に向けて本格的に行い、4月以降に取り組みが始動することを強調しようという意見が出た。

参加者管理担当からは全員でアンケートを確認し、当日は誓約書と同時に配布する。アンケートには今後取り組みに参加していく人たちのメーリスを作るために氏名と所属を書いてもらうことにした。発表団体の回答やベテラン大学からのアドバイスは web にアップする。誓約書は今後1年に1回とする。

その他、質疑について発表後にあった質疑やアンケートの質疑は全体に流し、発表団体から回答を得ることとした。その後 web にアップする。

### 3.2. UNISON 規格について

都立産業技術高専の賀来さんのスライドを元に牟田さんから代読された。内容は JAXA からの審査に通っても必ず動く衛星が作れるとは限らないので、UNISON が協力して規格を作成し、『動く衛星』を打ち上げていこうというものであった。ミッション部分については各団体でばらつきがあるので、バス系についてはやりやすいという意見が出た。この規格化を図っていけばギブアンドテイクについて意識する必要がなくなるという意見もあった。



当日の様子

#### 4. 今後の予定

12 日夜の反省会@小倉のお店

17 日 13 時の反省会で 3 月の発表会について話し合い@第 1 候補首都大  
忘年会@新宿

1 月 or 2 月に会議

3 月に発表会